

中山間地域における持続可能な農業の展開

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

農業産出額等の約4割を占める中山間地域は、急峻で狭小な農地が多く、また、人口減少による担い手不足や農業従事者の高齢化も進んでいます。

こうした中山間地域の農業を維持し、強化していくためには、農業を地域全体で支えるとともに、競争力を高める「中山間農業複合経営拠点」の整備が必要です。

この複合経営拠点の整備を推進するために、大変有効な支援事業である「中山間地域所得向上支援事業」について、下記のとおり提言します。

【政策提言の具体的内容】

中山間地域の農業を支え、競争力を高める「中山間農業複合経営拠点」を地域地域に整備するために、中山間地域所得向上支援事業の恒久化と、十分な予算の確保を提言します。

【政策提言の理由】

- 中山間地域は、人口減少、高齢化社会が進み、依然として負のスパイラルから抜け出せない状況にあります。この状況を克服するためには、農業を地域全体で支え、競争力を高める仕組みづくりが必要です。
- このため、本県では、地域の核となるJA出資型法人等の法人経営体が、農作業の受託や新規就農者を育てる研修事業などの「支える事業」と、中山間地域に適した農産物の生産や6次産業化などの「稼ぐ農業」を複合的に経営し、地域全体で農業を支える「中山間農業複合経営拠点」の整備に取り組んでいます。
- こうした中、国では、意欲ある中山間地域の農業者等の所得向上を推進するために、平成28年度の補正事業で「中山間地域所得向上支援事業」を創設するなど、持続可能で自立的な中山間地農業の実現に向けて、支援策の強化を図っております。
- 本事業は、中山間地域の旧市町村単位等のエリアにおいて、ワンストップで生産から加工・流通・販売までをソフト・ハードの両面から総合的に支援するものであり、県土の大半を中山間地域で占める本県にとっては、待ち望んでいた事業であります。
また、複合経営拠点を地域地域に整備するためにも、大変有効な事業であります。
- そのため、複合経営拠点のさらなる推進と、意欲ある中山間地域の農業者等の取り組みを強力に後押す「中山間地域所得向上支援事業」の恒久化と、十分な予算の確保が必要です。